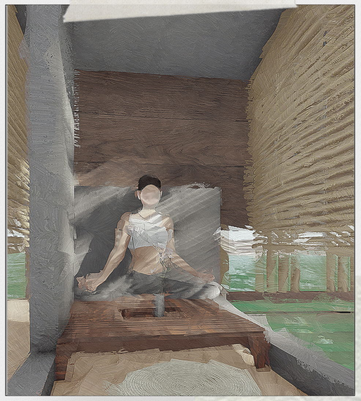
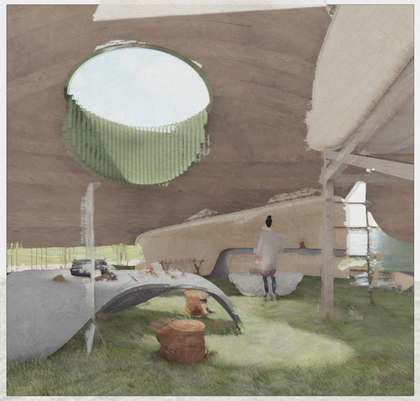
電気を切る、命が流れ



命の流れⅠ：水の瞑想



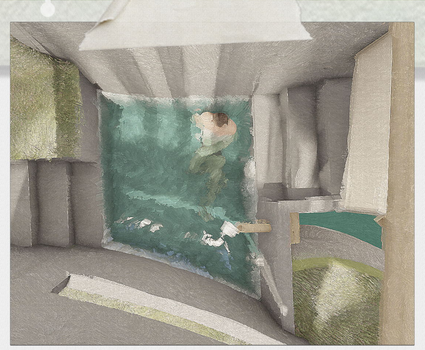
命の流れⅡ：料理の準備

命の流れⅢ：朝の光

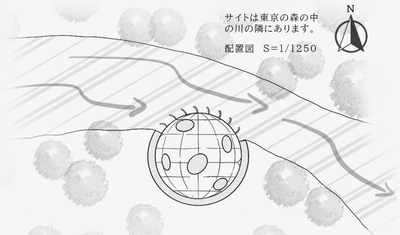
命の流れⅣ：水釣り

命の流れⅤ：たき火で一休み

命の流れⅥ：循環生態池



命の流れⅦ：小川で水浴び



デザインコンセプト

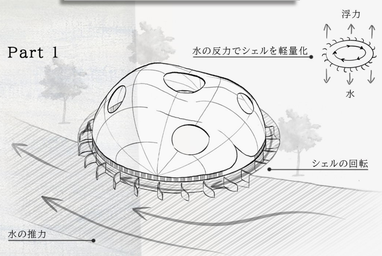
電気に縛られ、毎日が自分の生活の中心だけで生活し、時間の経過や自然の変化、家庭での生活の感覚が次第に弱まり、消えていく時代です。

ある日、電気を消すと、生命は再び流れ出す。光と影、季節の移り変わりとともに時間の流れが目に見えるようになり、足元の大地、家、自然の隅々まで生命が息づき、日々の暮らしは、ひとつの固定した中心から複数のバラバラに変化する焦点へと、家の隅々まで行き渡る。

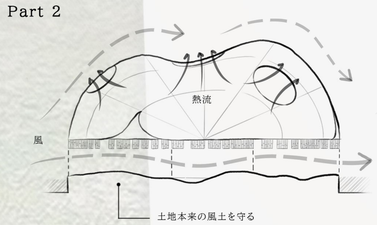
電気を失うと目の前が一瞬真っ暗になりますが、心と体の時間感覚、自然感覚、生命感覚は以前よりクリアになり、明るくなります。

自然の流れ

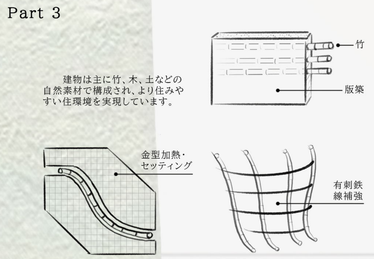
Part 1



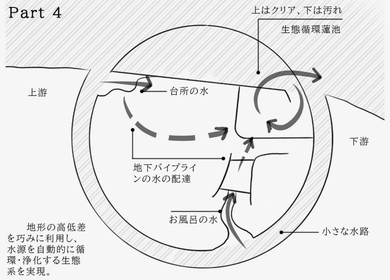
Part 2



Part 3

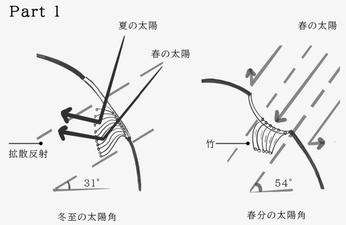


Part 4

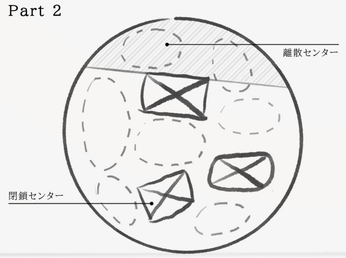
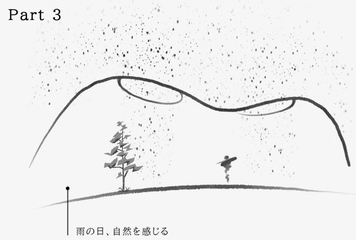


時間の流れ

Part 1



Part 2



Part 3